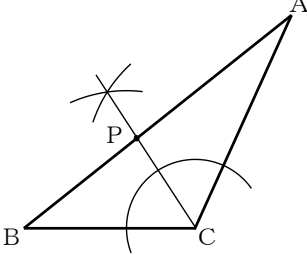


問題番号 配点	正 答 例	採点のポイント
<p>1</p> <p>〔問 9〕</p> <p>配点 6 点</p>		<p>○ $\angle ACB$ の二等分線を正確に引いている。</p> <p>○ $\angle ACB$ の二等分線と辺 AB との交点 P が正確に示されている。</p>
<p>2</p> <p>〔問 2〕</p> <p>配点 7 点</p>	<p>V を a, h を用いた式で表すと、</p> $V = (2a)^2 \times h$ $= 4a^2 h \dots\dots\dots (1)$ <p>ℓ を a を用いた式で表すと、</p> $\ell = 2a \times 4$ $= 8a$ <p>S を a, h を用いた式で表すと、</p> $S = ah$ <p>したがって、</p> $\frac{1}{2} \ell S = \frac{1}{2} \times 8a \times ah$ $= 4a^2 h \dots\dots\dots (2)$ <p>(1), (2) より、</p> $V = \frac{1}{2} \ell S$	<p>○ ℓ と S について、文字を用いた関係式を適切に表している。</p> <p>○ $V = \frac{1}{2} \ell S$ となることについて、推論の過程が的確に示されている。</p>
<p>4</p> <p>〔問 2〕</p> <p>①</p> <p>配点 7 点</p>	<p>$\triangle AQD$ と $\triangle PQB$ において、</p> <p>対頂角は等しいから、</p> $\angle AQD = \angle PQB \dots\dots\dots (1)$ <p>$AD \parallel BC$ より、平行線の錯角は等しいから、</p> $\angle ADQ = \angle PBQ \dots\dots\dots (2)$ <p>(1), (2) より、2 組の角がそれぞれ等しいから、</p> $\triangle AQD \sim \triangle PQB$	<p>○ 正しいと認められる事柄について、根拠を明確にして記述し、仮定から結論を導く推論の過程が的確に示されている。</p>

各学校において、採点のポイントを踏まえて『部分点の基準』を作成し、『部分点の基準ごとの点数』を定めること。

なお、受検者の実態等に応じて、次の例のように詳細な基準を定めることができる。

- ・ 「○○について××が書かれている。」のように、具体的な内容を加えること。
- ・ 「○○と△△が書かれている。(3点)」「○○が書かれている。(2点)」「△△が書かれている。(1点)」のように、段階を設け、段階ごとの点数を設定すること。
- ・ 「誤字が一つ以上ある。(1点減点)」のように、部分点の基準を加えること。